



建物の耐震化率

耐震化率 ※ 2023（令和5）年4月1日現在

北海学園大学・北海商科大学の耐震化率は 96.4% です。

北海高等学校・北海学園札幌高等学校の耐震化率は 81.1% です。

耐震化率は文部科学省実施の「私立学校校舎等実態調査」に基づき、学校法人が保有する施設について、以下の式により算出しています。

建物区分		延床面積	
		大学	高校
a	新築年月日が1981年6月1日以降の建物	72,162 m ²	8,464 m ²
b	新築年月日が1981年5月31日以前の建物のうち、耐震診断を実施済みで、耐震性能を有しているか、耐震補強済みの建物	28,073 m ²	12,599 m ²
c	延床面積合計	103,975 m ²	25,967 m ²

【算出方法】 耐震化率 = (a + b) / c × 100

今後の耐震化率の達成目標値

2028（令和10）年度までに耐震化率100%とすることを目標としています。

(次ページにつづく)



北海学園建物耐震化年次計画

対応方針	耐震化完了予定年度	施設名称
改築	令和8年度	北海学園大学第1体育館
		北海高等学校第1体育館
		北海学園札幌高等学校第1体育館
	令和9年度	北海学園大学工学部校舎1号棟
補強	令和10年度	北海学園札幌高等学校校舎2号館
取壊し	令和9年度	北海学園札幌研修施設棟2
未使用化	令和4年度から閉鎖	北見第1体育館
	令和10年度から閉鎖	北海学園札幌研修施設棟3